

様式第二号の九（第八条の四の六関係）

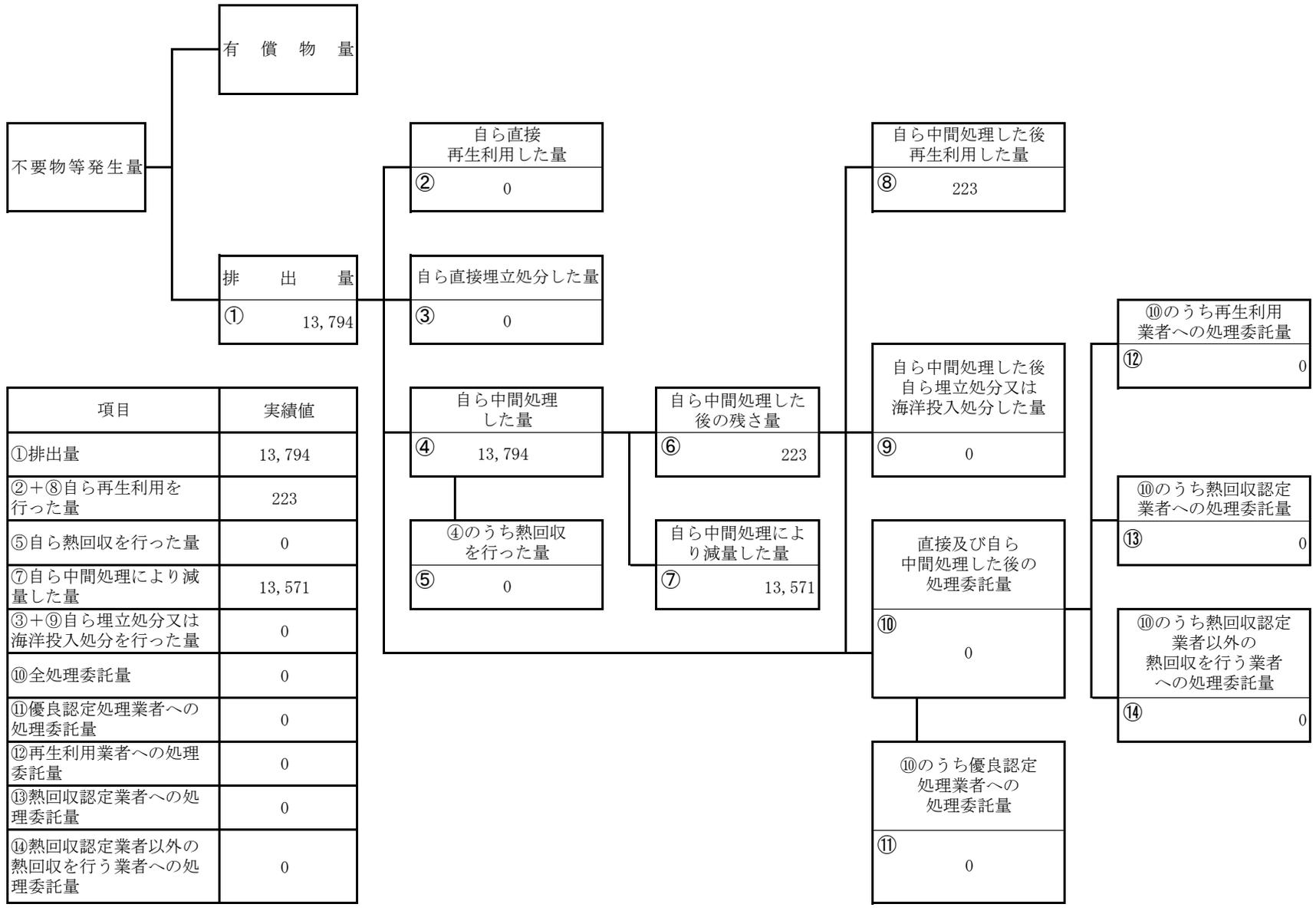
（第1面）

産業廃棄物処理計画実施状況報告書 令和 2 年 6 月16日			
愛 知 県 知 事 殿			
届出者 住 所 愛知県知多郡 氏 名 美浜町大字河和字上前田18番地 加藤化学株式会社 代表取締役社長 加藤栄一 （法人にあつては、名称及び代表者の氏名） 電話番号 0569-82-3311			
廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第10項の規定に基づき、令和元年度の産業廃棄物処理計画の実施状況を報告します。			
事業場の名称	加藤化学株式会社		
事業場の所在地	愛知県知多郡美浜町大字河和字上前田18番地		
事業の種類	09：食料品製造業		
産業廃棄物処理計画における計画期間	平成31年4月1日から令和2年3月31日		
産業廃棄物処理計画における目標値			
項目	目標値	項目	目標値
排出量	23,027 t	全処理委託量	2,227 t
自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	500 t	優良認定処理業者への処理委託量	380 t
自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	0 t	再生利用業者への処理委託量	2,107 t
自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	20,500 t	認定熱回収業者への処理委託量	0 t
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	0 t	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0 t
※事務処理欄			

（日本工業規格 A列4番）

計画の実施状況

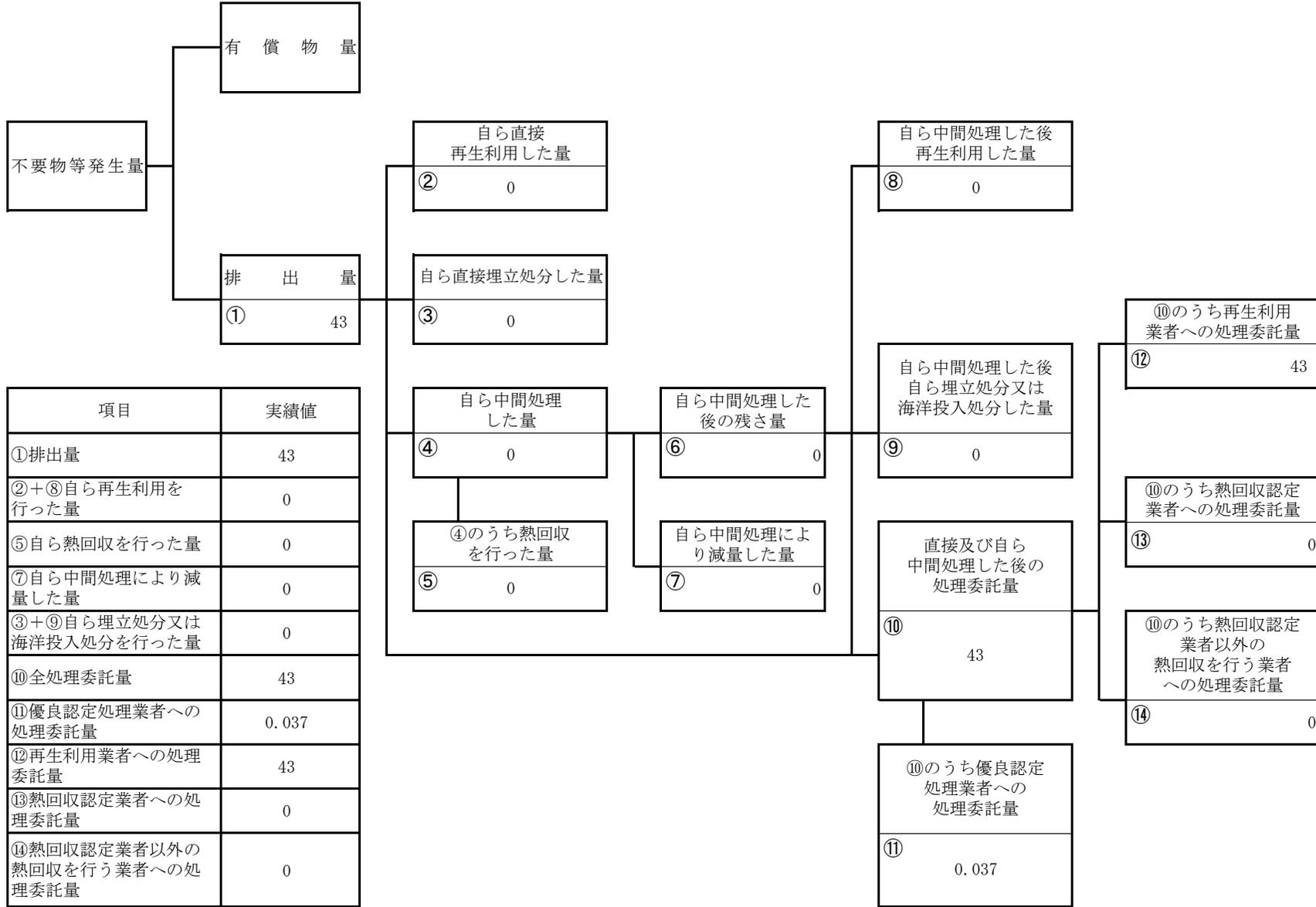
(産業廃棄物の種類：汚泥：排水処理工程)



項目	実績値
①排出量	13,794
②+⑧自ら再生利用を行った量	223
⑤自ら熱回収を行った量	0
⑦自ら中間処理により減量した量	13,571
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩全処理委託量	0
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0
⑫再生利用業者への処理委託量	0
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0

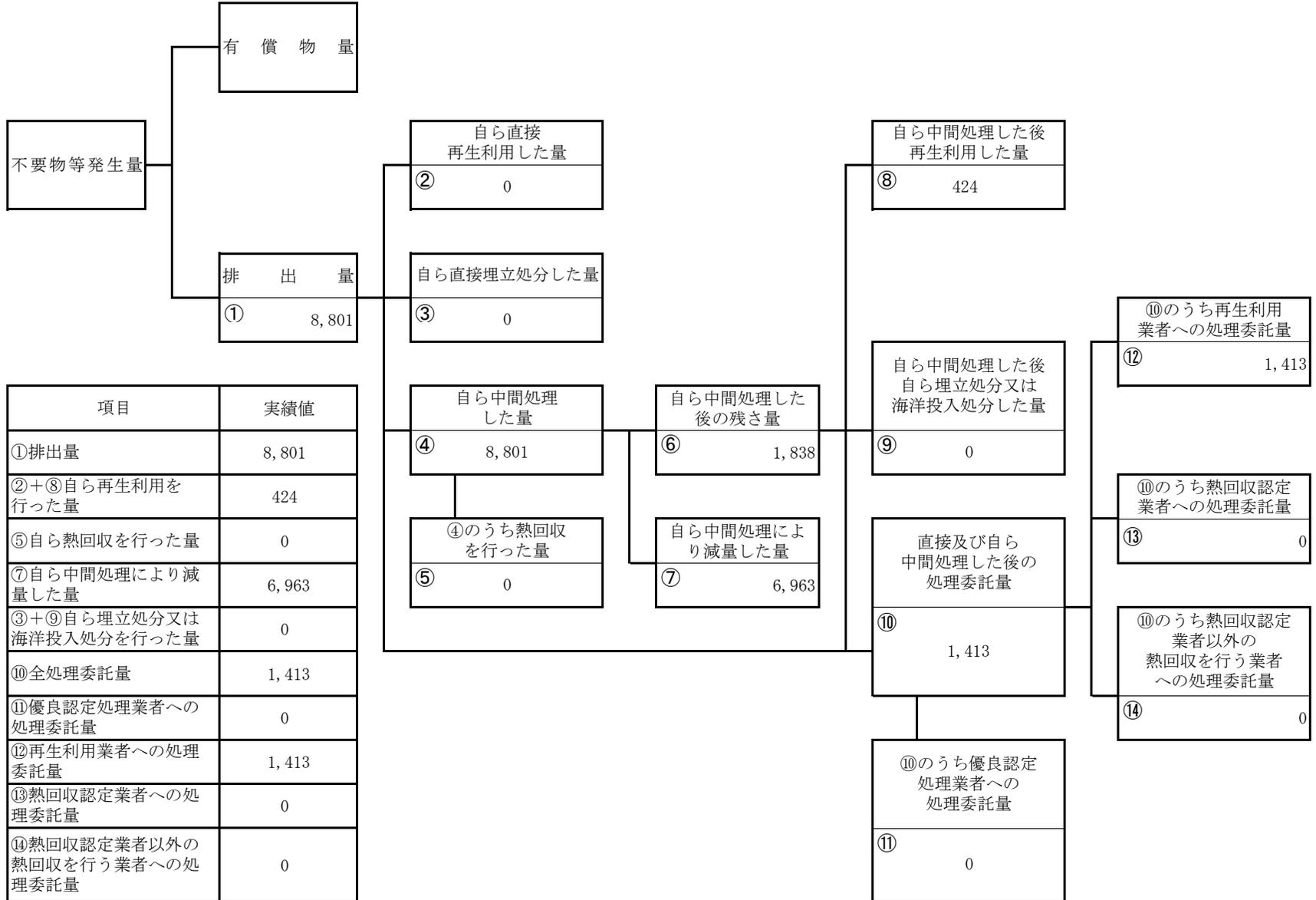
計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：汚泥：清掃回収物)



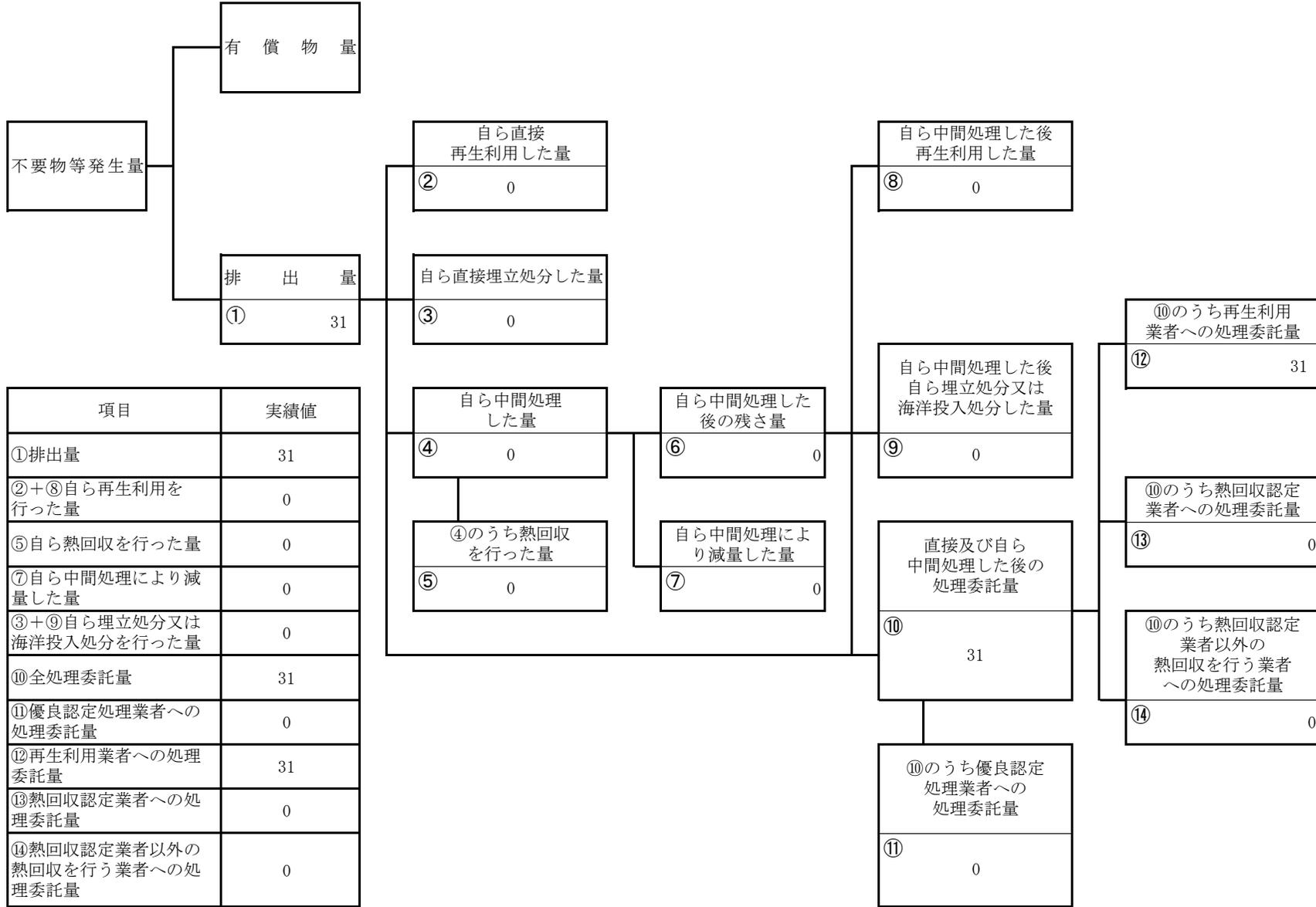
計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：汚泥：ろ過助剤)



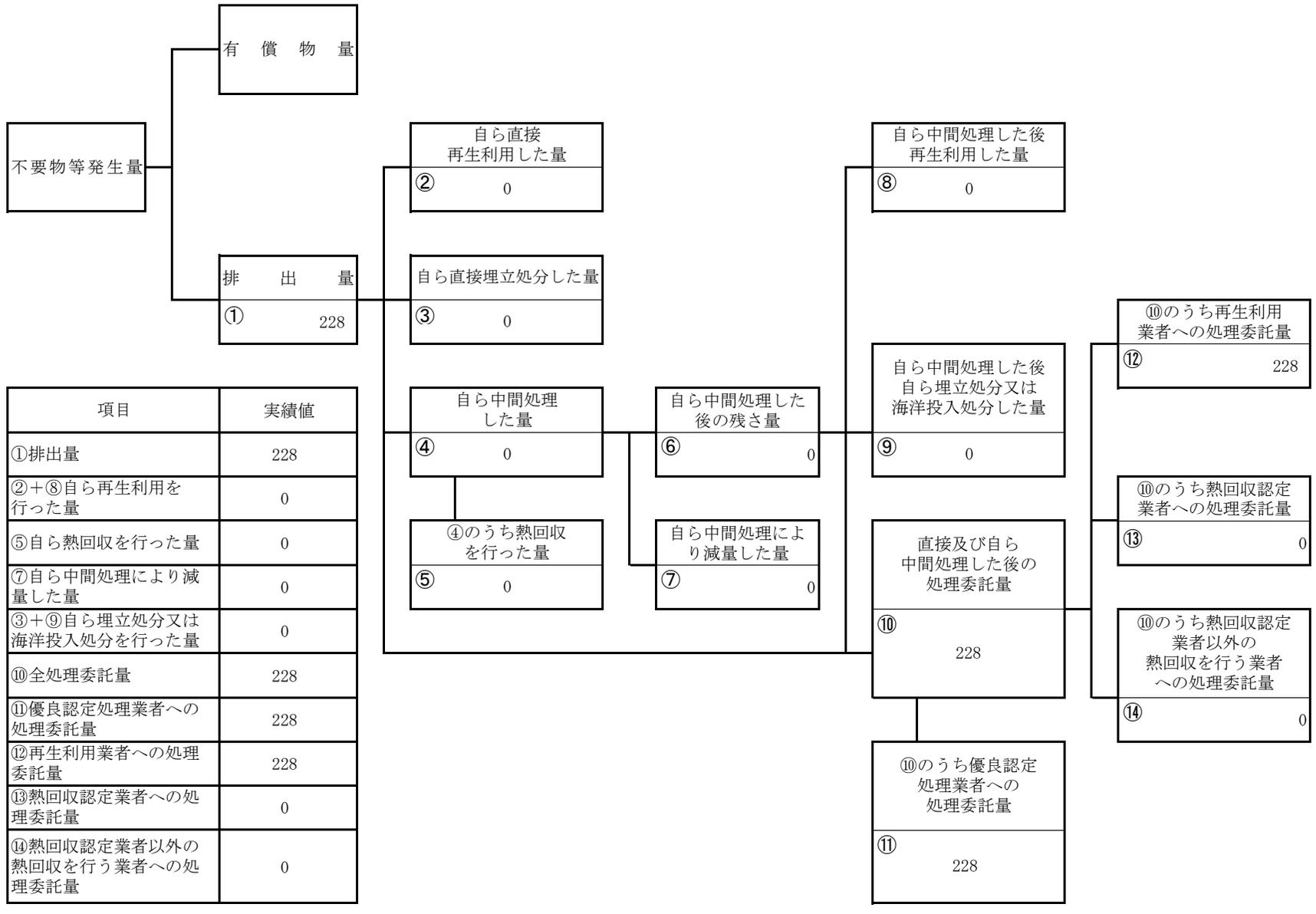
計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：廃プラスチック：樹脂製品)



計画の実施状況

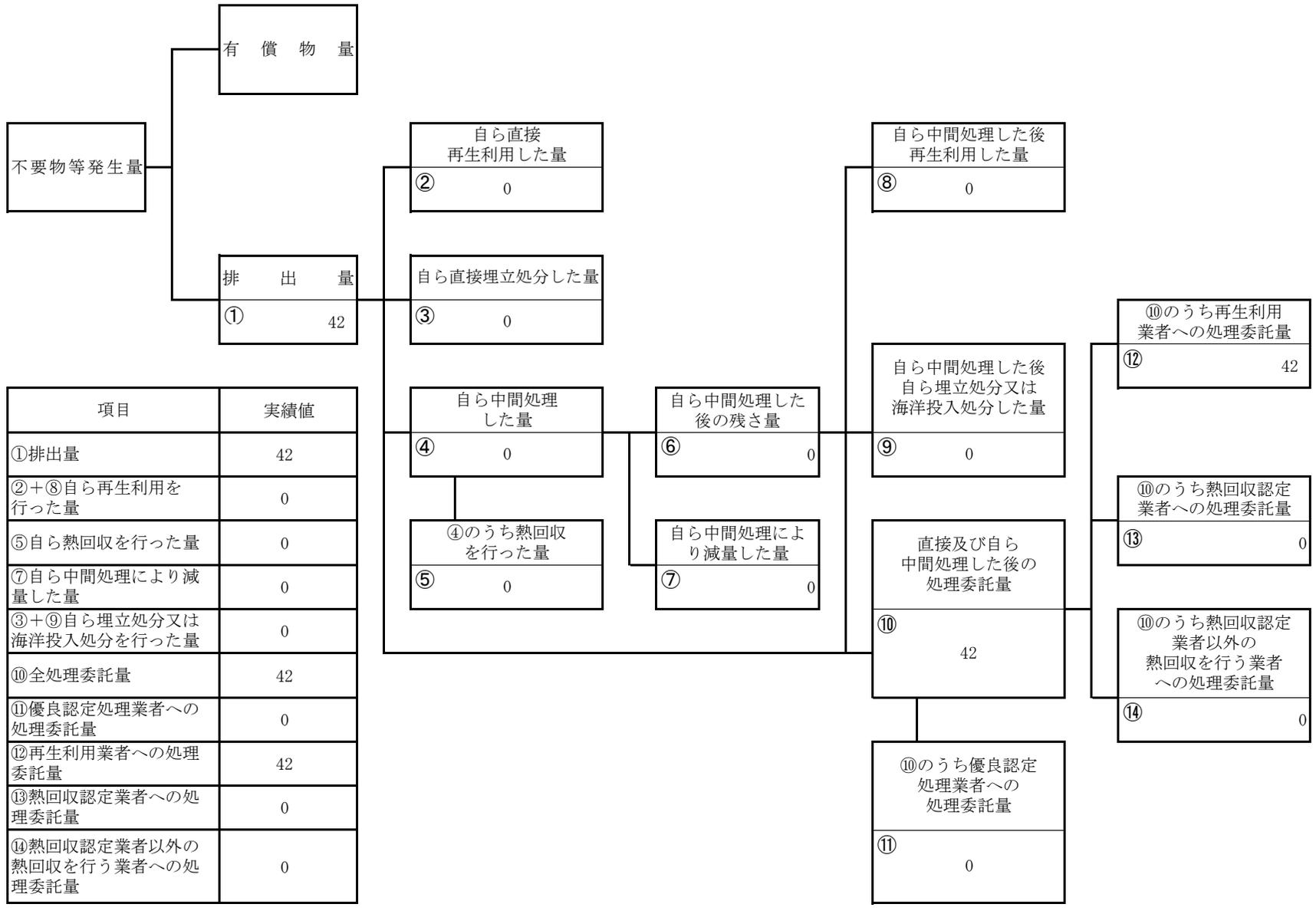
(産業廃棄物の種類：廃プラスチック：イオン交換樹脂)



項目	実績値
①排出量	228
②+⑧自ら再生利用を行った量	0
⑤自ら熱回収を行った量	0
⑦自ら中間処理により減量した量	0
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩全処理委託量	228
⑪優良認定処理業者への処理委託量	228
⑫再生利用業者への処理委託量	228
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0

計画の実施状況

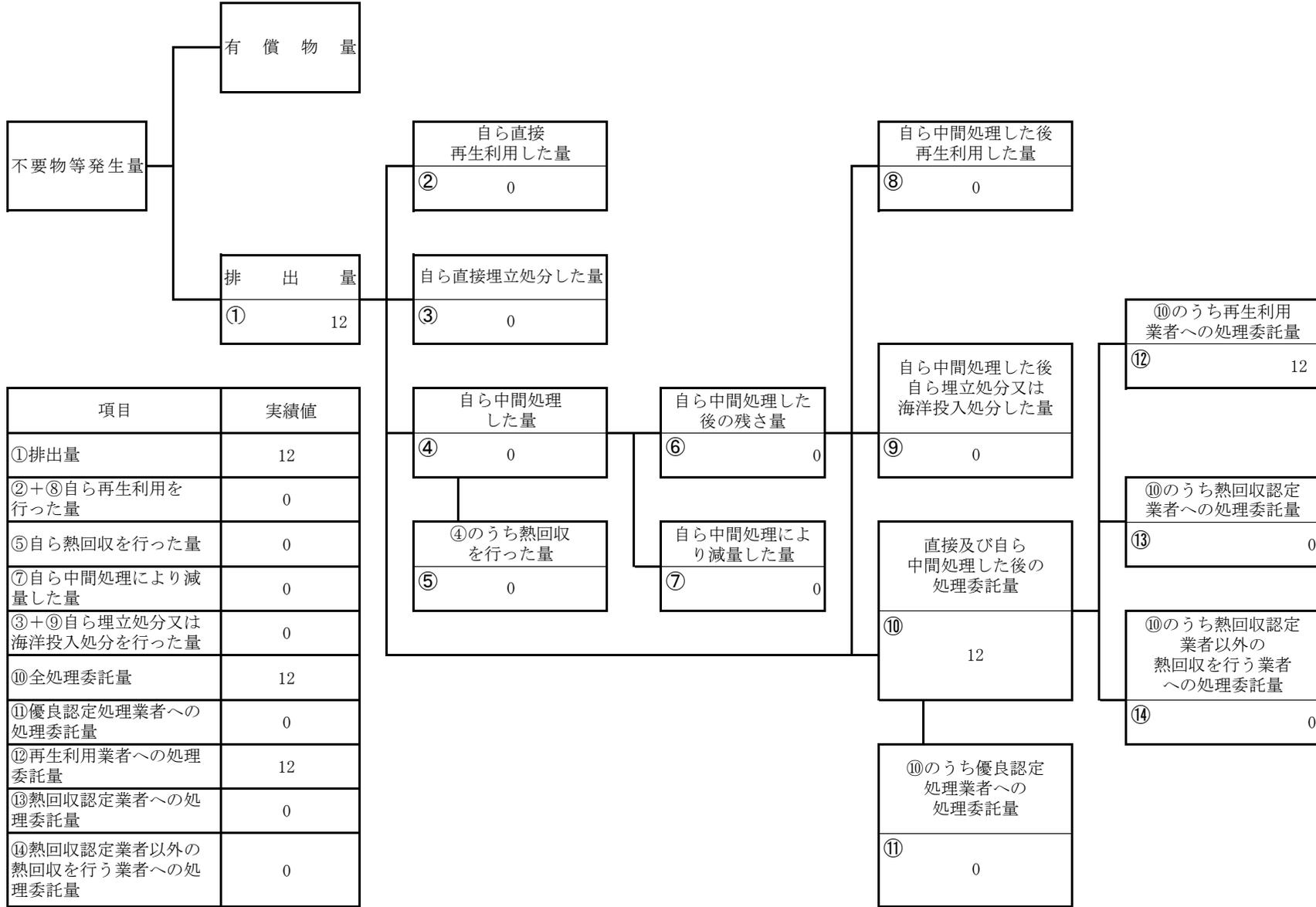
(産業廃棄物の種類：廃プラスチック：コンテナバック)



項目	実績値
①排出量	42
②+⑧自ら再生利用を行った量	0
⑤自ら熱回収を行った量	0
⑦自ら中間処理により減量した量	0
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩全処理委託量	42
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0
⑫再生利用業者への処理委託量	42
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0

計画の実施状況

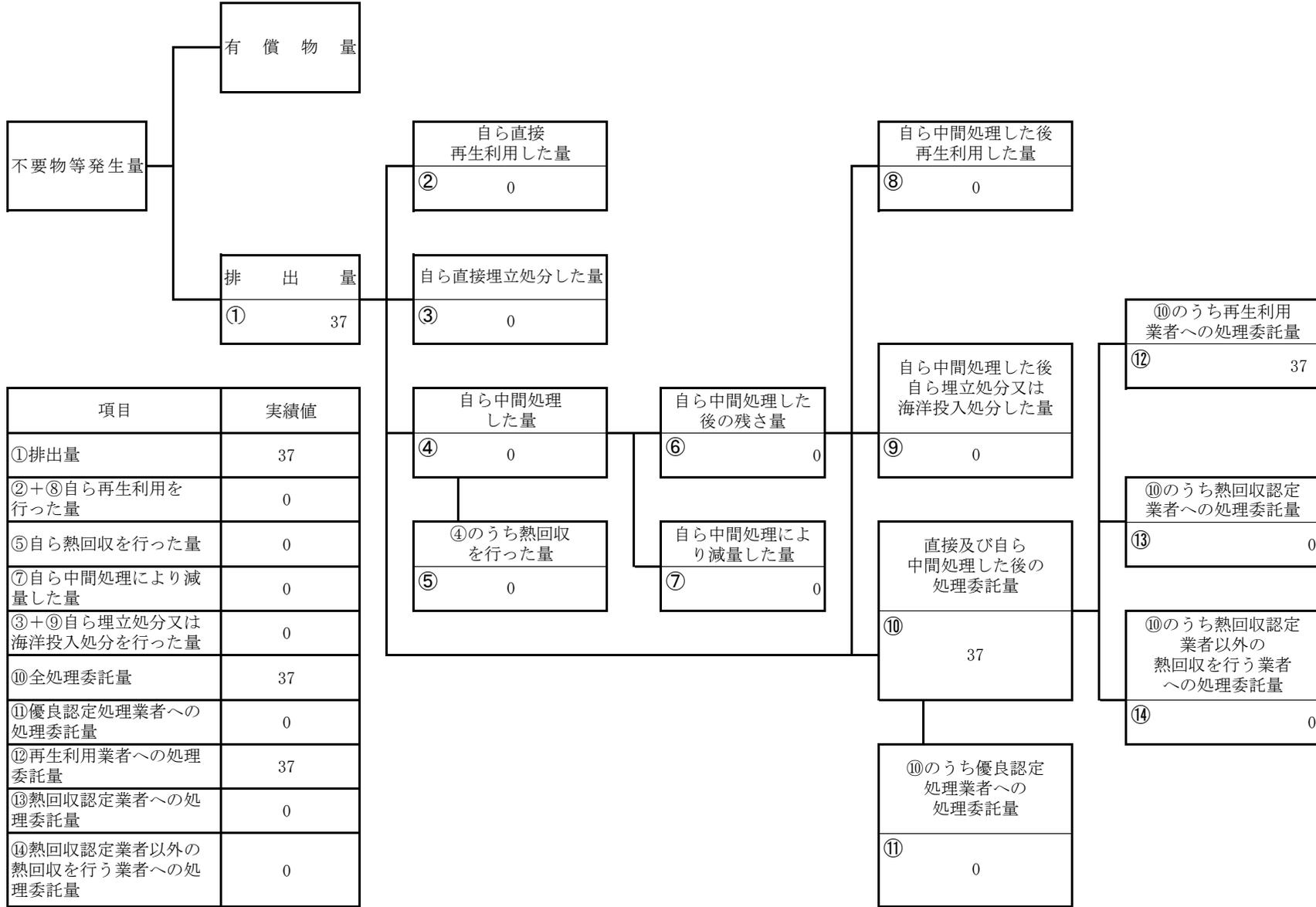
(産業廃棄物の種類：木くず：パレット、木枠)



項目	実績値
①排出量	12
②+⑧自ら再生利用を行った量	0
⑤自ら熱回収を行った量	0
⑦自ら中間処理により減量した量	0
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩全処理委託量	12
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0
⑫再生利用業者への処理委託量	12
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0

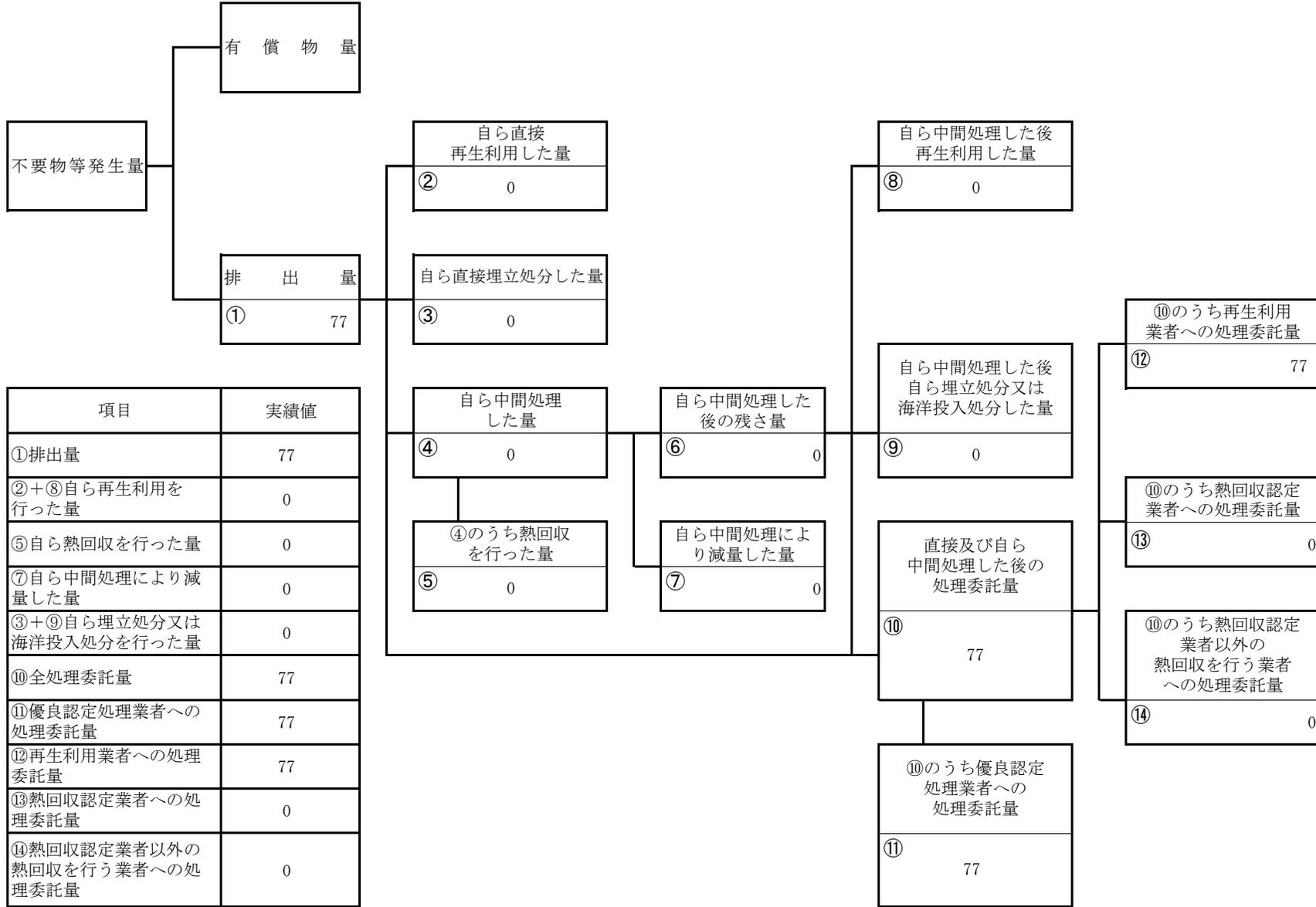
計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：動植物性残渣)



計画の実施状況

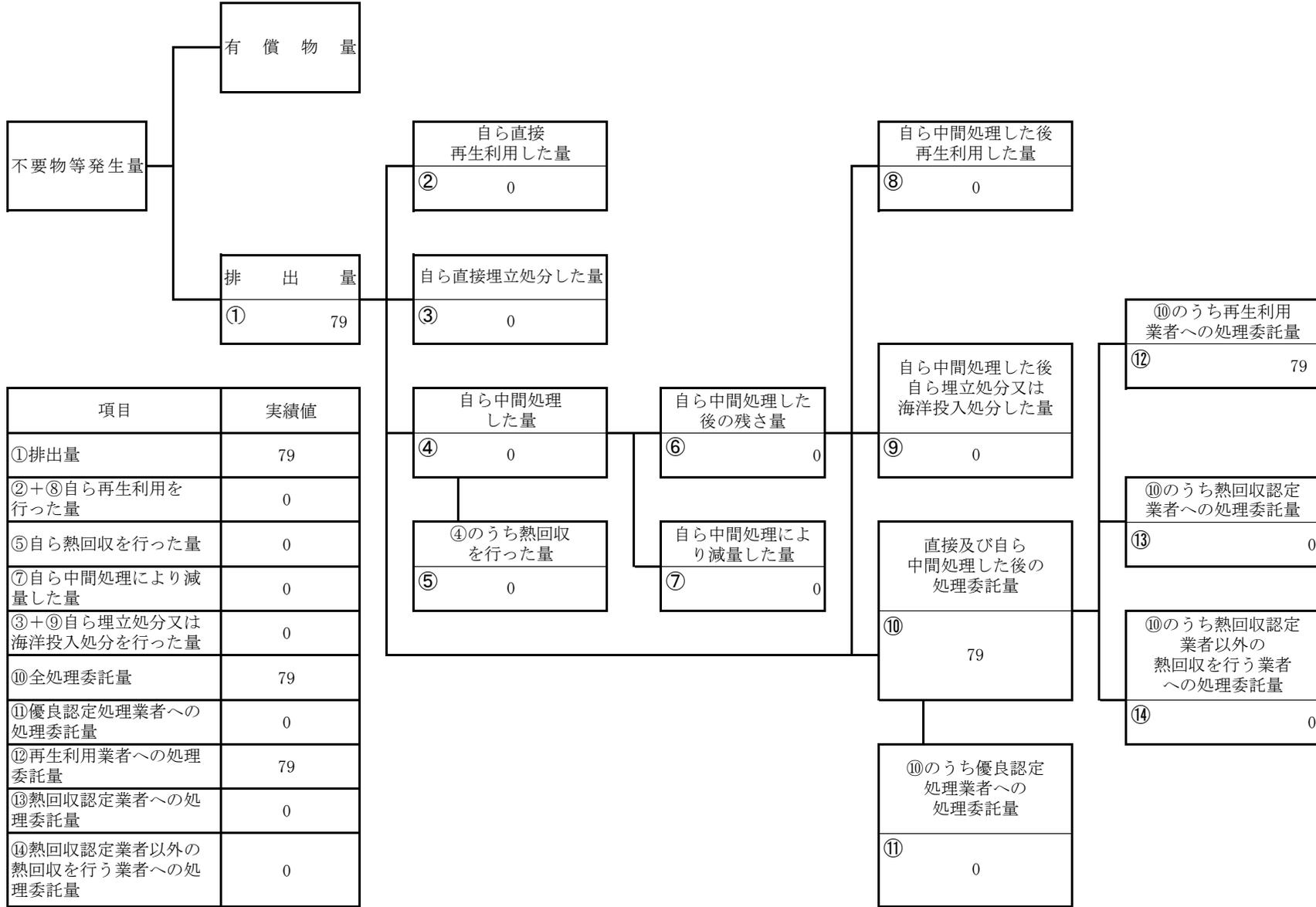
(産業廃棄物の種類：廃プラスチック：フィルター、圧縮袋)



項目	実績値
①排出量	77
②+⑧自ら再生利用を行った量	0
⑤自ら熱回収を行った量	0
⑦自ら中間処理により減量した量	0
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩全処理委託量	77
⑪優良認定処理業者への処理委託量	77
⑫再生利用業者への処理委託量	77
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0

計画の実施状況

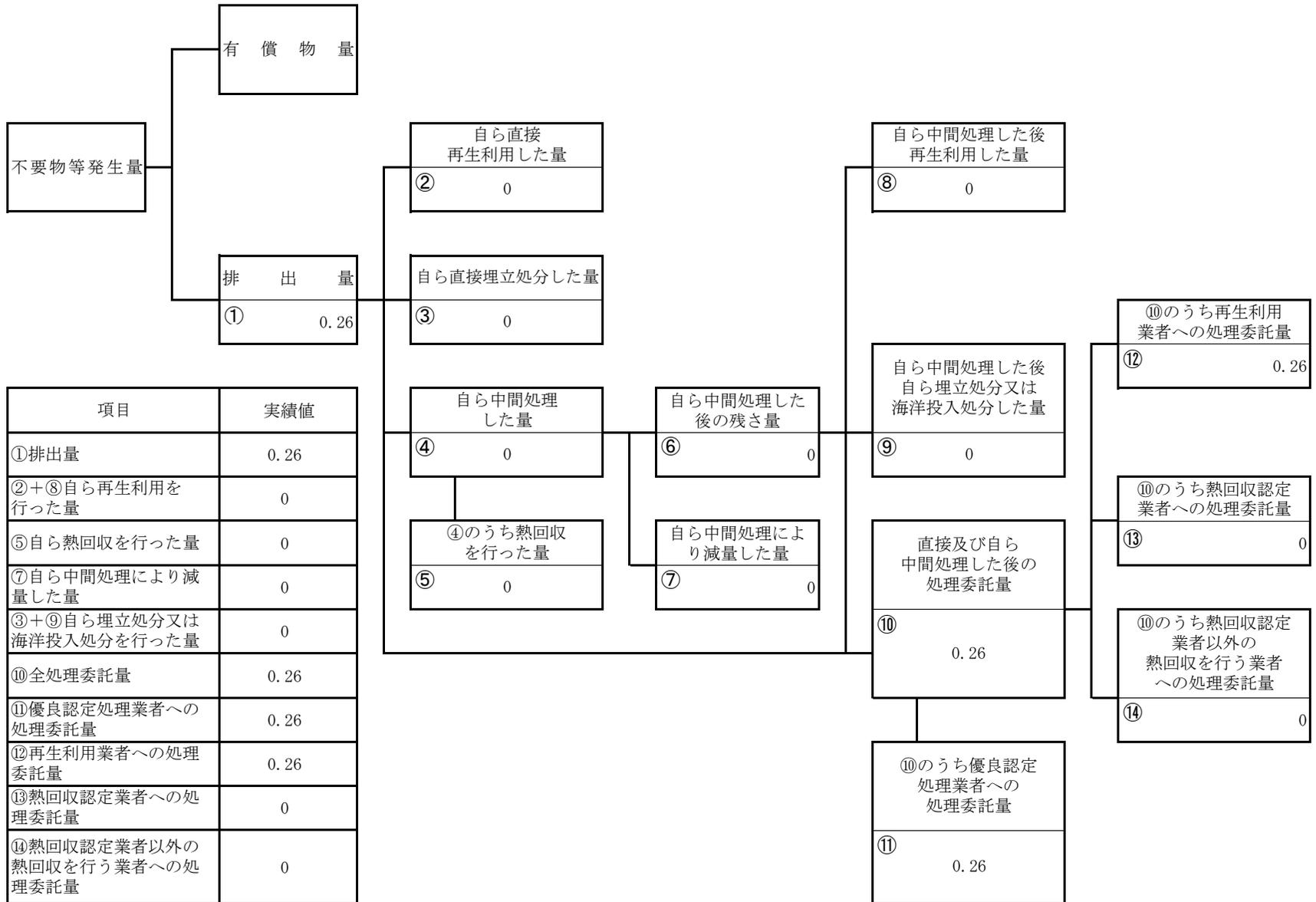
(産業廃棄物の種類：汚泥：酵素)



項目	実績値
①排出量	79
②+⑧自ら再生利用を行った量	0
⑤自ら熱回収を行った量	0
⑦自ら中間処理により減量した量	0
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩全処理委託量	79
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0
⑫再生利用業者への処理委託量	79
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：混合物（水銀使用製品）：陶磁器類（蛍光灯）)



項目	実績値
①排出量	0.26
②+⑧自ら再生利用を行った量	0
⑤自ら熱回収を行った量	0
⑦自ら中間処理により減量した量	0
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩全処理委託量	0.26
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0.26
⑫再生利用者への処理委託量	0.26
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0

様式第二号の八（第八条の四の五関係）別紙

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

④産業廃棄物の一連の処理の工程

〔廃プラスチック類〕

1. 廃イオン交換樹脂は中間処理業者で木材チップと混ぜてから分級し、製紙工場やセメントプラント等にて補助燃料として再資源化。
2. PV 製配管等は中間処理業者で破碎後、埋立て処分。
3. 廃棄コンテナバックは中間処理業者で選別後、埋立て処分。
4. フィルター、圧縮袋は中間処理業者で選別後、焼却処分

〔木くず〕

5. 中間処理業者で破碎後、チップとして熱原料又は再資源化。

〔汚泥〕

6. 設備内清掃回収物は中間処理業者で脱水して再生土として再資源化。
7. 廃水処理場槽清掃回収物は中間処理業者にて脱水して再生土として再資源化。
8. 廃水処理工程で発生する余剰汚泥は脱水・乾燥して肥料として販売。
9. 使用済みのろ過助材は焼却後、ばいじんとして処理業者にて建材材料として再資源化。若しくは再生パーライトとして販売。